

学校では、「デジタルの手がかり」という学習を行いました。子どもたちは、小学校低学年ごろから、インターネットに接続できる端末を使って学校でも家庭でもオンラインでやりとりをする機会が増えてきます。インターネットのやりとりや投稿は、楽しく便利なものですが、責任も伴います。そのため、子どもたちは安全で責任をもった使い方ができるデジタル市民になるための方法を学んでいます。

ご家庭でもお子様と学びを共有し、次のことを話題にしてください。

- ・インターネットを活用することで、どのようなことができるのか話し合しましょう。
- ・インターネット利用を含むデジタル機器の扱いについて、利用しない時間帯や利用する時の自宅内の場所を決めておきましょう。
- ・自分の電話番号や住所などの個人情報の大切さを話し合しましょう。個人情報とはどのような情報なのか、具体を示しながら、機会あるごとに話題にしていいただければと思います。
- ・インターネットで行動する前には立ち止まって、安全かどうかよく考えて行動する学習をしました。子どもには、わからないことがあるときや困ったときは大人に尋ねるように伝えました。子どもたちが困っていることがあれば、ぜひ耳を傾けていただきたいと思います。